

## 山口県立総合医療センターで診療を受けられる皆様へご協力をお願い

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承をいただけない場合には研究対象としないので、以下の問い合わせ先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 1. 研究課題名

帝王切開術における出生直後の新生児に対する初期対応の現状調査

### 2. 研究の目的・意義

本研究の目的は、当院の帝王切開術の出生直後の新生児における、初期対応の実情を明らかにし、今後の初期対応の教育体制や経験値や症例による人員の複数配置およびサポート体制の改善につながる基礎資料を得ることです。本研究により、帝王切開後の初期対応で実際に実施されている処置の頻度・内容・医師への応援要請に至った症例の特徴が明らかになることで、当院の初期対応の体制（看護師配置・教育・技能維持）の妥当性をデータを用いて評価できます。

また、初期対応に実際にどの程度の手・技能が必要とされているかを検証し、より安全な体制構築に向けた改善点を抽出する基礎資料となり、得られた知見は、GCU看護師の教育内容の強化や新人教育の重点化にも寄与し、医療安全の向上につながる可能性があります。

### 3. 研究対象者

令和6年4月1日～令和7年3月31日に当院で帝王切開術によって出生し、当院GCU看護師が児受けを担当した正期産新生児、141例を対象とします。

### 4. 研究方法

①児・母体背景：出産経験（初産・経産）、高齢出産の有無、在胎週数、出生体重、帝王切開の理由 プロトコールの有無と内容

②出生直後の情報：アプガースコア（1分・5分）

③初期対応内容：乾燥・刺激、気道吸引、陽圧換気、酸素投与、人工呼吸、気管挿管、胸骨圧迫、アドレナリン投与の有無、処置に要した時間、医師への応援要請の有無と理由

④転帰：クリニカルパス入院、クリニカルパスバリエーション、入院（NICU・GCU）

以上の項目について、カルテより情報を後方的に収集し、調査します。

#### 5. 予測される臨床上の利益や研究に伴う危険性・不便

本研究は既存情報を用いた研究であり、直接的な利益は生じません。不利益に関しては、研究対象者に対して介入を伴うことがないため、不利益は生じません。個人が特定されないよう情報の取り扱いに配慮します。

#### 6. 同意と拒否

本研究の実施についての情報を山口県立総合医療センターのホームページに公開することにより、直接の説明や同意をいただく手続きに代えさせていただきます。対象者に含まれていると考えられ、本研究に同意をいただけない方は担当者までご連絡ください。

この研究で得られた情報は個人が特定されないように処理し、データおよび結果は、研究の目的以外に用いることはありません。なお、研究結果を専門の学会や研究会等で公表させていただく予定です。

#### 7. 本研究に関する問い合わせ先

研究代表者氏名：小田 奈穂子

所属機関：山口県立総合医療センター GCU

〒747-8511 山口県防府市大字大崎 10077 番地

連絡先 0835-22-4411 (代表)